

学校教育目標	『人間性豊かで知性にあふれ、心身ともにたくましい実践力のある生徒の育成』
育成を目指す資質・能力	【誠実】「磨き合い、高め合う力」の育成 【自主】「学びを深める力」の育成 【活力】「たくましい実践力」の育成

	学力状況について	学習状況について
児童生徒の課題	各種学力調査の分析結果から明らかになった課題 ○全国学力・学習状況調査の正答率について、国語は+5.7ポイント、数学は+2.7ポイント、理科は+3.4ポイントと、全て全国平均正答率を上回った。 ○大分県学力定着状況調査(5教科)の正答率について、国語は+7.1ポイント、社会は+1.4ポイント、数学は+5.3ポイント、理科は+11.4ポイント、英語は+3.8ポイントと、全ての教科で全国平均正答率を上回った。	各種学力調査の分析結果から明らかになった課題 ○国語の勉強が好きと答えた生徒は-3.0ポイント、数学の勉強が好きと答えた生徒は+8.4ポイント、理科の勉強が好きと答えた生徒は+6.5ポイントと、国語のみ全国を下回った。(全国学調より) ○国語の授業の内容がよく分かったと答えた生徒は+1.5ポイント、数学の授業の内容がよく分かったと答えた生徒は+6.0ポイント、理科の授業の内容がよく分かったと答えた生徒は+8.6ポイントと、全て全国を上回った。(全国学調より)
	これまでの学力向上の取組に対する児童生徒の状況(授業及び授業以外の側面から) ○ノーチャイムによる主体的な行動をとることができている。(『ノーチャイム』による2分前着席を行った)生徒回答94%) ○学習態度向上プロジェクトをはじめとした生徒主体の活動を行い、高い学習意欲で授業に取り組むことができている。(『授業のめあて』を理解し、積極的に授業に参加した)生徒回答97%) ○各教科でペア活動やグループ活動における話し合いに積極的に参加することができている。(「授業が分かりやすい」生徒回答91%) ○各授業において、一人1台端末を活用し、自ら課題を解決しようと取り組むことができている。(「一人1台端末を活用し、自ら課題を解決しようと取り組めた」生徒回答93%)	
指導の状況	1 組織的な授業改善の取組状況 ○『ノーチャイム』による授業1分前入室を行った」と回答した教職員91% ○『めあて』『課題』を提示し、『振り返り』『まとめ』を生徒自らの言葉で書かせる授業を実践した」と回答した教職員74% ○『UD・生徒指導の3機能』を取り入れた授業を1単元1時間以上実施した」と回答した教職員87% 2 その他の学力向上に向けた指導の取組状況 ○個別の補充学習を全学年で実施(定期テスト前にステップアップ質問教室を開催) ○ICT機器を最大限活用し、個別最適な学びの充実に努めた教職員78% ○授業で話し合い活動等を用い、自分の考えを深めたり広げたりする場面を設けた教職員78%	

学力に関する達成指標

<ul style="list-style-type: none"> ○「振り返り・まとめ」を生徒自らの言葉で書かせる授業の実践率90%以上 ○『UD・生徒指導の3機能』を取り入れた授業実施95%以上 ○「授業が分かりやすい」と回答する生徒90%以上、『授業のめあて』を理解し、積極的に授業に参加した」と回答する生徒95%以上 ○全国、県、市による学力調査で、全国平均正答率+10ポイント以上 ○生徒による授業評価アンケートを毎学期末に実施(年3回)し、各項目の平均値が全項目3.5以上
--

